

水土里情報を活用した農業水利施設情報可視化業務について紹介します

今回紹介する団体：水土里ネットいしかわ

取組概要

内容： 水土里情報システム（Web版農地・施設情報管理システム）において、用水機場、排水機場の位置情報と属性情報（施設名、所有者、管理者、事業受益、設置事業、事業費、補修履歴等）およびその受益範囲を登録、管理し、システム上で位置情報と属性情報を結合表示することにより、施設状況の可視化が可能となり、施設の長寿命化の検討に活用する。

経緯： ① 国営造成施設の詳細情報は国の提供により整備されているが、県営・団体営施設の情報整備は十分ではない。
② 県全体の農業水利施設の保全管理の充実、強化に向けてシステムを活用した情報の蓄積・共有・可視化を通じ、関係者間の共有を図る。



Web版農地・施設情報管理システムの操作画面

取組による効果

- 地図上で施設の情報や補修履歴を管理・把握でき、関係者間の情報共有を図ることで適切な保全管理や対策箇所の検討など、施設の長寿命化対策の推進が可能となる。

今後の活用予定

- 施設の老朽化や災害リスクに対応した水利施設の保全管理と機能強化。

GISシステムのバージョン情報

農地・施設情報管理システム Ver 1.3.1

■お問い合わせ先

石川県土地改良事業団体連合会総務部企画管理課

076-249-7182（直通）